

1. 今後の学習指導要領改訂スケジュール・・・平成28年8月26日発行

文部科学省：中央教育審議会教育課程部会

!) 高等学校学習指導要領の改訂のポイント・・・配布資料①

2) 参考：第2節 工業科改訂の趣旨及び要点・・・文部科学省のHP

2. 島根県教育委員会の活動

1) 今後の県立高校のあり方検討委員会 会長：島根大学大学院教授肥後功一様

①平成28年8月26日に第1回会議、平成30年2月22日に第17回最終会議。

②平成28年9月13日の第5回会議で地域公聴会：浜田市・江津市で開催。

\*市要望・要請の説明（市長による）20分

\*意見陳述（経済界・青年・女性等：各4名）80分・・・配布資料②

③第17回会議で「パブリックコメントの実施結果について報告。

\*主要部分：配布資料③。

2) 島根県教育委員会の最新情報

①令和3年度より後半5年間の具体的な取組を実施。

\*前半5年間部分は既に活動中。

\*各高等学校の活動状況を参考にされる様子。

（母校後援会活動へ江工会全体・地元諸団体での具体的協力が必要）

3. 関連情報

1) 江津工業高等学校後援会について

2) 江津工業高等学校卒業生の動向

①卒業生数：約80名（2科・4コース）

②地元就職者数：約50名（約63%）

3) 島根県企業局・・・配布資料④

①江津工業団地の2期工事開始済

②進出企業：第一稀元素化学工業株式会社（ジルコニウム化合物）、

トップ金属工業株式会社（プレス用金型）

株式会社ダサイ（金型製作、金属加工、モデル製作）

今井商事株式会社（ソーラー発電所）

合同会社しまね森林発電（バイオマス発電所）

株式会社日本パーカーライジング広島工場（航空機・

自動車等の表面処理塗装）







# 高等学校学習指導要領の改訂のポイント

## 1. 今回の改訂の基本的考え方

教育基本法改正等で  
明確になった  
教育の理念を踏まえ、  
「生きる力」を育成

知識・技能の習得と  
思考力・判断力・表現力等  
の育成のバランスを重視

道徳教育や体育などの  
充実により、豊かな心や  
健やかな体を育成

## 2. 卒業単位数、必修科目、教育課程編成時の配慮事項等

- 卒業までに修得させる単位数は、現行どおり74単位以上
- 共通性と多様性のバランスを重視し、学習の基盤となる国語、数学、外国語に共通必修科目を設定するとともに、理科の科目履修の柔軟性を向上
- 週当たりの授業時数(全日制)は標準である30単位時間を超えて授業を行うことができることを明確化
- 義務教育段階の学習内容の確実な定着を図るための学習機会を設けることを促進

## 3. 教育内容の主な改善事項

### 言語活動の充実

- 国語をはじめ各教科等で批評、論述、討論などの学習を充実

### 理数教育の充実

- 近年の新しい科学的知見に対応する観点から指導内容を刷新(例:遺伝情報とタンパク質の合成、膨張する宇宙像)
- 統計に関する内容を必修化(数学「数学Ⅰ」)
- 知識・技能を活用する学習や探究する学習を重視(「課題学習」(数学)の導入、「数学活用」「理科課題研究」の新設等)
- 指導内容と日常生活や社会との関連を重視(「科学と人間生活」の新設)

### 伝統や文化に関する教育の充実

- 歴史教育(世界史における日本史の扱い、文化の学習を充実)、宗教に関する学習を充実(地理歴史、公民)
- 古典、武道、伝統音楽、美術文化、衣食住の歴史や文化に関する学習を充実(国語、保健体育、芸術「音楽」、「美術」、家庭)

### 道徳教育の充実

- 学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育について、その全体計画を作成することを規定
- 人間としての在り方生き方に関する学習を充実(公民「現代社会」、特別活動)

### 体験活動の充実

- ボランティア活動などの社会奉仕、就業体験の充実(特別活動)
- 職業教育において、産業現場等における長期間の実習を取り入れることを明記

### 外国語教育の充実

- 高等学校で指導する標準的な単語数を1,300語から1,800語に増加
- 授業は英語で指導することを基本 (中学校、高等学校合わせて2,200語から3,000語に増加)

### 職業に関する教科・科目の改善

- 職業人としての規範意識や倫理観、技術の進展や環境、エネルギーへの配慮、地域産業を担う人材の育成等、各種産業で求められる知識と技術、資質を育成する観点から科目の構成や内容を改善

### 重要事項

- 体育、食育、安全教育を充実
- 環境、消費者に関する学習を充実
- 情報の活用、情報モラルなどの情報教育を充実
- 部活動の意義や留意点を規定
- 障害に応じた指導を工夫(特別支援教育)
- 「はじめ規定」(詳細な事項は扱わないなどの規定)を原則削除

資料

①-2/2



平成 30 年 3 月 7 日

目次

検討に当たって.....1

1 検討の背景.....1

2 検討の経過.....2

提言 1 地域に根ざした小さな高校ならではの大きな教育効果を全県に広げ、全国に発信できる島根らしい教育の魅力化を進める。.....4

1 地域協働スクールとなる。.....4

2 地域資源を活用した特色ある教育課程を構築する。.....5

3 少人数のスクエールメントを生かしつつ学習内容の質や高校生活の多様性を保  
障する。.....5

4 「学びの成果」の捉え方、示し方を新たに開発する。.....6

5 県外や国外からも広く生徒を募集する。.....6

6 島根らしい教育の魅力化を進める。.....7

提言 2 生徒の個性、適性、志向性に応じた多様な学びを追求できる、主体的学習を  
促す高校づくりを推進する。.....8

1 「求める生徒像」の確立と入学選抜制度改革.....8

2 特色ある学科・コースを設置して、主体的な学びを推進する。.....8

3 生徒主体の高校づくりを推進する。.....11

4 学びのセーフティネットを構築する。.....12

5 インクルーシブ教育を推進する。.....12

6 ICTを活用した授業改善を進める。.....13

提言 3 提言 1、2 の実現に向けた教育環境の整備.....14

1 地域別の高校の在り方.....14

2 教員の多忙・多忙感の解消、教員の確保と育成.....17

パブリックコメントを踏まえて.....19

おわりに.....20

参考資料.....21

島根県教育委員会

教育長 嶋木 朗 様

今後の県立高校の在り方検討委員会

会長 肥 後 功 一

2020 年代の県立高校の将来像について (提言)

本検討委員会は、平成 28 年 4 月、貴職から標記事項について提言するよう依頼を受け、慎重に協議を重ねた結果、このほど、別添のとおり取りまとめましたので報告します。

資料

③-1/2





## 江津工業団地のご案内



江津市ナビ

ごろうの5次産業

平成30年7月資料に関する情報

夏はすごい！江津の再生可能エネルギー

江津市役所

## 江の川の豊かな水に恵まれた工業団地「江津工業団地」

所在地：江津市松川町

江津市の市街地から約5kmの東部の平坦な丘陵地にあり、国道9号までは約1.2kmです。江の川水系の良質で豊かな水が最大の魅力です。高速道路整備も進み、山陰道（江津道路）、浜田自動車道を経由すると山陽圏・近畿圏と江津市との距離はますます身近なものになります。



- 全国の中でも安い土地価格で購入できます
- 豊富で安価な工業用水を安定的に使用できます
- 市内の工業高校や周辺高校から優秀な人材を獲得できます

### 立地企業・業種

- 第一種元素化学工業株式会社（シリコンウム化合物）
- トップ金属工業株式会社（プレス用金型）
- 株式会社ダサイ（金型製作、金属加工、モデル製作）
- 今井商事株式会社（ソーラー発電所）
- 合同会社しまね森林発電（バイオマス発電所）
- 株式会社日本バーカーライジング広島工場（航空機・自動車等の表面処理塗装）

※補助制度があります（江津市企業立地優遇制度をご覧ください）





トップ > 学校企画課 > 県立高校の在り方 > 今後の県立高校の在り方検討委員会

## 第3回会議（平成28年7月15日開催）

- 議事録
- 会議次第
- 出席者名簿
- 席次表
- 資料1（今後の県立高校の在り方検討委員会について）
- 資料2（「今後の県立高校の在り方検討委員会地域公聴会」の開催について（案））
- 資料3（江津市要請書）
- 資料4（浜田市要望書）
- 資料5（石見地域全体を視野に置いた高校教育の方向性について工業教育を中心に）
- 追加資料1（「次期再編成基本計画に向けての検討課題（論点整理）」のための資料）
- 追加資料2（初等中等教育分科会高等学校教育部会審議まとめ高校教育の質の確保・向上に向けて）

## 第4回会議（平成28年8月18日開催）

- 議事録
- 会議次第
- 出席者名簿
- 席次表
- 資料1（次期再編成基本計画に向けての検討課題（論点整理）、新旧対照表）
- 資料2（「今後の県立高校の在り方検討委員会地域公聴会」開催要領）
- 資料3（第3回今後の県立高校の在り方検討委員会ご質問に対する回答）
- 資料4（石見地域全体を視野に置いた高校教育の方向性について商業教育を中心に）
- 資料5（石見地域全体を視野に置いた高校教育の方向性について普通科教育の「核」について）

## 第5回会議（地域公聴会、平成28年9月13日開催）

（浜田会場）

- 議事録 要望書の説明者 浜田市長：久保田章市、
- 次第 意見陳述者 浜田商工会議所副会頭：榎山陽介、
- 席次表 浜田高校 PTA 会長：久保田栄治（江津工高 OB）、  
浜田商業高校 PTA 元会長：田中和実、  
浜田市 PTA 連合会副会長：野上智恵子、

（江津会場）

- 議事録 要望書の説明者 江津市長：山下 修、
- 次第 意見陳述者 トップ金属工業（株）常務取締役：林田栄三、
- 席次表 江津市図書館協議会委員：大西佐和子、  
江津市青年会議所副理事長：砂田秀人、  
島根県・江津市産業人材育成コーディネーター：横田 学（江津工高 OB）、

資料 ②